

大学番号：319

注1

認可

[平成29年度 収容定員の総数の増加]

計画の区分：大学の収容定員に係る学則変更

武蔵大学

注2

収容定員に係る学則変更を行った大学の履行状況報告書

学校法人根津育英会武蔵学園

令和2年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 大学企画室

職名・氏名 室長 ナカシオヤクミ
中塩屋 久美

電話番号 03-5984-3703

（夜間） 同上

F A X 03-5984-3817

e-mail kikaku@sec.musashi.ac.jp

- (注) 1 大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和2年度の履行状況報告書の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。
- 2 認可時から大学の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて旧名称を記載してください。
- 例) ○○大学（旧名称：◇◇大学（平成◇◇年度より名称変更））

目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
①人文学部英語英米文化学科	
②人文学部ヨーロッパ文化学科	
③人文学部日本・東アジア文化学科	
④社会学部社会学科	
⑤社会学部メディア社会学科	
2. 既設大学等の状況	6
3. 附帯事項等に対する履行状況等	8

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人根津育英会武蔵学園

(2) 大学名

武蔵大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒176-8534

東京都練馬区豊玉上一丁目26番1号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(ネット コウイチ) 根津 公一 (平成18年4月就任)		
学長	(ヤマサキ テツヤ) 山崎 哲哉 (平成26年4月就任)		
人文学部長	(ニイロ タクヤ) 新納 卓也 (平成29年4月就任)	(ウエムカイ カンシ) 上向 貫志 (平成31年4月就任)	平成31年4月1日任期満了による交代(元)
社会学部長	(オオヤ ユキエ) 大屋 幸恵 (平成28年4月就任)	(オダワラ サトシ) 小田原 敏 (令和2年4月就任)	令和2年4月1日任期満了による交代(2)
学科長等	該当なし		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 令和元年度に報告済の内容 → (元)

令和2年度に報告する内容 → (2)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。
- ・対象学部等が複数の場合には、それぞれ記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

調査対象学部等の 名称(学位)	設置時の計画								定員変更年度	備考
	修業年限	入学定員		編入学定員		収容定員				
		変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後			
人文学部 英語英米文化学科 学士(人文学)	4年	100人	115人	-	-	400人	460人	平成29年度	編入学は3年次で募集しているが、既修得単位の関係により平成30年度は3名、令和元年度は5名、令和2年度は6名が2年次に編入	
区分	対象年度 平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		平均入学定員 超過率	開設年度から 報告年度までの 平均入学定員 超過率
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	115人 (-) [-]	0人 (-) [-]	115人 (-) [-]	0人 (-) [-]	115人 (-) [-]	0人 (-) [-]	115人 (-) [-]	0人 (-) [-]	1.04	- 倍
志願者数	1,428 (8) [-]	- (-) [-]	1,453 (8) [-]	- (-) [-]	1,765 (10) [-]	- (-) [-]	1,526 (8) [-]	- (-) [-]		
受験者数	1,402 (7) [-]	- (-) [-]	1,414 (7) [-]	- (-) [-]	1,730 (9) [-]	- (-) [-]	1,504 (8) [-]	- (-) [-]		
合格者数	352 (4) [-]	- (-) [-]	341 (3) [-]	- (-) [-]	361 (5) [-]	- (-) [-]	342 (8) [-]	- (-) [-]		
B 入学者数	132 (1(-)) [-]	- (-) [-]	135 (3(3)) [-]	- (-) [-]	115 (5(5)) [-]	- (-) [-]	100 (6(6)) [-]	- (-) [-]		
入学定員超過率 B/A	1.14		1.17		1.00		0.86			

調査対象学部等の 名称(学位)	設置時の計画								定員変更年度	備考	
	修業年限	入学定員		編入学定員		収容定員					
		変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後				
人文学部 ヨーロッパ文化学科 学士(人文学)	4年	100人	105人	-	-	400人	420人	平成29年度	編入学は3年次で募集しているが、既修得単位の関係により平成29年度は2名、平成30年度は1名が2年次に編入		
区分	対象年度	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		平均入学定員 超過率	開設年度から 報告年度まで の平均入学定 員超過率
		春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員		105人 (-) [-]	0人 (-) [-]	105人 (-) [-]	0人 (-) [-]	105人 (-) [-]	0人 (-) [-]	105人 (-) [-]	0人 (-) [-]	1.08	- 倍
志願者数		1,380 (3) [-]	- (-) [-]	1,785 (1) [-]	- (-) [-]	1,770 (-) [-]	- (-) [-]	1,796 (1) [-]	- (-) [-]		
受験者数		1,356 (2) [-]	- (-) [-]	1,744 (1) [-]	- (-) [-]	1,736 (-) [-]	- (-) [-]	1,764 (1) [-]	- (-) [-]		
合格者数		395 (2) [-]	- (-) [-]	402 (1) [-]	- (-) [-]	415 (-) [-]	- (-) [-]	383 (0) [-]	- (-) [-]		
B 入学者数		122 (2(2)) [-]	- (-) [-]	123 (1(1)) [-]	- (-) [-]	119 (-) [-]	- (-) [-]	91 (-) [-]	- (-) [-]		
入学定員超過率 B/A		1.16		1.17		1.13		0.86			

調査対象学部等の 名称(学位)	設置時の計画								定員変更年度	備考	
	修業年限	入学定員		編入学定員		収容定員					
		変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後				
人文学部 日本・東アジア文化学科 学士(人文学)	4年	100人	105人	-	-	400人	420人	平成29年度	編入学は3年次で募集しているが、既修得単位の関係により平成30年度は1名、令和元年度は1名が2年次に編入		
区分	対象年度	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		平均入学定員 超過率	開設年度から 報告年度まで の平均入学定 員超過率
		春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員		105人 (-) [-]	0人 (-) [-]	105人 (-) [-]	0人 (-) [-]	105人 (-) [-]	0人 (-) [-]	105人 (-) [-]	0人 (-) [-]	1.05	- 倍
志願者数		1,414 (3) [56]	- (-) [-]	1,654 (3) [95]	- (-) [-]	1,656 (4) [77]	- (-) [-]	1,541 (6) [79]	- (-) [-]		
受験者数		1,383 (3) [56]	- (-) [-]	1,615 (3) [95]	- (-) [-]	1,624 (4) [77]	- (-) [-]	1,521 (6) [79]	- (-) [-]		
合格者数		365 (2) [13]	- (-) [-]	303 (1) [6]	- (-) [-]	261 (2) [5]	- (-) [-]	306 (2) [4]	- (-) [-]		
B 入学者数		125 (-) [10]	- (-) [-]	119 (1(1)) [4]	- (-) [-]	102 (2(1)) [5]	- (-) [-]	96 (-) [2]	- (-) [-]		
入学定員超過率 B/A		1.19		1.13		0.97		0.91			

調査対象学部等の 名称（学位）	設置時の計画								定員変更年度	備考	
	修業年限	入学定員		編入学定員		収容定員					
		変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後				
社会学部 社会学科 学士（社会学）	4年	125人	137人	-	-	500人	548人	平成29年度	編入学は2年次で募集		
区分	対象年度	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		平均入学定員 超過率	開設年度から 報告年度まで の平均入学定 員超過率
		春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員		137人 (-) [-]	0人 (-) [-]	137人 (-) [-]	0人 (-) [-]	137人 (-) [-]	0人 (-) [-]	137人 (-) [-]	0人 (-) [-]	1.11	- 倍
志願者数		2,450 (2) [-]	- (-) [-]	2,995 (-) [-]	- (-) [-]	3,147 (-) [-]	- (-) [-]	2,707 (3) [-]	- (-) [-]		
受験者数		2,400 (2) [-]	- (-) [-]	2,906 (-) [-]	- (-) [-]	3,107 (-) [-]	- (-) [-]	2,644 (3) [-]	- (-) [-]		
合格者数		611 (0) [-]	- (-) [-]	493 (-) [-]	- (-) [-]	471 (-) [-]	- (-) [-]	562 (3) [-]	- (-) [-]		
B 入学者数		184 (-) [-]	- (-) [-]	150 (-) [-]	- (-) [-]	143 (-) [-]	- (-) [-]	132 (3(3)) [-]	- (-) [-]		
入学定員超過率 B/A		1.34		1.09		1.04		0.96			

調査対象学部等の 名称（学位）	設置時の計画								定員変更年度	備考	
	修業年限	入学定員		編入学定員		収容定員					
		変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後				
社会学部 メディア社会学科 学士（社会学）	4年	105人	117人	-	-	420人	468人	平成29年度	編入学は2年次で募集。令和2年度の1年次再入学生1名を含まない。		
区分	対象年度	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		平均入学定員 超過率	開設年度から 報告年度まで の平均入学定 員超過率
		春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員		117人 (-) [-]	0人 (-) [-]	117人 (-) [-]	0人 (-) [-]	117人 (-) [-]	0人 (-) [-]	117人 (-) [-]	0人 (-) [-]	1.05	- 倍
志願者数		2,199 (7) [-]	- (-) [-]	3,195 (-) [-]	- (-) [-]	2,737 (-) [-]	- (-) [-]	2,553 (2) [-]	- (-) [-]		
受験者数		2,166 (7) [-]	- (-) [-]	3,124 (-) [-]	- (-) [-]	2,689 (-) [-]	- (-) [-]	2,513 (1) [-]	- (-) [-]		
合格者数		502 (1) [-]	- (-) [-]	453 (-) [-]	- (-) [-]	410 (-) [-]	- (-) [-]	494 (0) [-]	- (-) [-]		
B 入学者数		143 (1) [-]	- (-) [-]	116 (-) [-]	- (-) [-]	117 (-) [-]	- (-) [-]	116 (-) [-]	- (-) [-]		
入学定員超過率 B/A		1.22		0.99		1.00		0.99			

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科等、定員を定めている組織ごとに記入してください
(入試区分ごとではありません)。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位
(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表
を追加してください。
 - ・ 様式は、令和元年度定員変更の4年制の学科の場合ですが、変更年度・修業年限に合わせて
作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)
 - ・ 認可後さらに定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで
記入してください。
 - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。
 - ・ 数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
 - ・ ()内には、編入学の状態について**外数**で記入してください。なお、編入学を複数年次で行って
いる場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には
「-」を記入してください。
 - ・ 転入学生は記入しないでください。
 - ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入して
ください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる
「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)
及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を
記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている
場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入して
ください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出**して
ください。なお、計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入**してください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には、標準修業年限における入学定員超過率の平均を記入してください。
なお、計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。
計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、
報告年度(令和2年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・ 対象学部等が複数の場合には、上記の表を学科ごとに作成してください。

2 既設大学等の状況

大学の名称	武蔵大学										備考	
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	入学定員超過率				平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	
					H29年度	H30年度	R元年度	R2年度				
	年	人	年次 人	人	倍	倍	倍	倍	倍	年度	年度	
経済学部	4	420	-	1,680	1.43	1.04	1.00	0.98	1.11	-	-	
経済学科	4	150	-	600	1.50	1.00	0.95	1.08	1.13	-	昭和24	
経営学科	4	150	-	600	1.32	1.11	1.04	1.00	1.11	-	昭和34	
金融学科	4	120	-	480	1.50	1.00	1.03	0.83	1.09	-	平成4	
人文学部	4	325	-	1,300	1.16	1.16	1.03	0.88	1.05	-	-	
英語英米文化学科	4	115	-	460	1.14	1.17	1.00	0.86	1.04	平成29	平成23	
ヨーロッパ文化学科	4	105	-	420	1.16	1.17	1.13	0.86	1.08	平成29	平成23	
日本・東アジア文化学科	4	105	-	420	1.19	1.13	0.97	0.91	1.05	平成29	平成23	
社会学部	4	254	-	1,016	1.28	1.04	1.02	0.97	1.07	-	-	
社会学科	4	137	-	548	1.34	1.09	1.04	0.96	1.10	平成29	平成10	
メディア社会学科	4	117	-	468	1.22	0.99	1.00	0.99	1.05	平成29	平成16	再入学1名除く
大学全体	4	999	-	3,996	1.31	1.08	1.02	0.94	1.08	-	-	

大学の名称	武蔵大学大学院										
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	入学定員超過率				平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度
					H29年度	H30年度	R元年度	R2年度			
経済学研究科	年	人	年次	人					倍		
博士前期課程	2	15	-	35	-	-	0.60	0.40	0.50	-	-
経済・経営・ファイナンス専攻	2	10	-	20	-	-	0.90	0.50	0.70	-	平成18
博士後期課程	3	5	-	15	-	0.00	0.00	0.20	0.06	-	-
経済・経営・ファイナンス専攻	3	5	-	15	-	0.00	0.00	0.20	0.06	-	平成20
人文科学研究科		36	-	84	-	-	0.25	0.16	0.20	-	-
博士前期課程	2	24	-	48	-	-	0.29	0.25	0.27	-	-
欧米文化専攻	2	8	-	16	-	-	0.12	0.12	0.12	-	平成9
日本文化専攻	2	8	-	16	-	-	0.37	0.37	0.37	-	平成9
社会学専攻	2	8	-	16	-	-	0.37	0.25	0.31	-	平成7
博士後期課程	3	12	-	36	-	0.33	0.16	0.00	0.16	-	-
欧米文化専攻	3	4	-	12	-	0.25	0.00	0.00	0.08	-	平成9
日本文化専攻	3	4	-	12	-	0.50	0.00	0.00	0.16	-	平成9
社会学専攻	3	4	-	12	-	0.25	0.50	0.00	0.25	-	平成9
大学院全体	-	51	-	119	-	-	0.35	0.23	-	-	-
大学の名称	〇〇短期大学										備考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	入学定員超過率				平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度
					H29年度	H30年度	R元年度	R2年度			
該当なし	年	人	年次 人	人					倍		

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。(専攻科及び別科を除く)。
・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めません。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
・本年度ACの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和2年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

3 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
認 可 時 (平成28年度)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成28年度)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成29年度)	<p>・収容定員を増加したにもかかわらず、定員を大幅に超過して学生を受け入れている。大学設置基準第18条第3項及び大学入学者選抜実施要項に照らして適切な入学者選抜と定員管理がなされていないことから、推薦入試においては、自ら定めた入学定員に沿って適切な入学者選抜を行うとともに、大学全体としても大学設置基準第18条第3項に照らして適切な定員管理を行うこと。(社会学部社会学科)</p>	<p>是正意見</p> <p>・「全学アドミッション会議」及びその下に設置した「全学歩留会議」にて、学長が示す基本方針に基づき各学部が作成した歩留案の検討を行い、合格者数を決定した。令和2年度の入学定員超過率は大学全体で0.94倍、社会学科0.96倍となっている(2 既設大学等の状況参照)。 ・指定校制推薦入学については、「全学アドミッション会議」の下に「全学指定校選定会議」を設置し、指定校の選定及び推薦基準や募集人数等を決定した。令和2年度の社会学科の指定校制推薦入学者は募集人員33名に対して入学者45名、入学定員に占める指定校制推薦入学の割合は32%となっている。(別紙資料「令和2年度入学状況(社会学科)」参照)。</p>	<p>履行済</p>
設置計画履行状況 調 査 時 (平成29年度)	<p>・専任の助教について、当初計画から比べて1名減となっているが、これに対する合理的な理由が不明確なため、認可時の計画を確実に履行すること。(社会学部社会学科)</p>	<p>改善意見</p> <p>・平成30年4月1日付けで、助教1名を採用した(別紙資料4「平成30年度武蔵大学専任教員一覧」参照)。</p>	<p>履行済</p>

<p>設置計画履行状況 調査時 (平成29年度)</p>	<p>・学生に周知されている教育課程表において、未開講となっている科目や担当教員が未定となっている科目等、学生が履修を希望しても授業を受けることができない科目が多数見受けられる。学生の不利益とならないよう教育課程上で明示する授業科目については、開講に向けて適切に取り組むこと。(社会学部社会学科)</p>	<p>改善意見</p>	<p>・教育課程に含まれる全授業科目について開講計画を再度検討し、「毎年開講する予定の科目」「原則として2年に一度開講する予定の科目」「開講年度を明示する科目」を決定し、「履修要項」科目表に掲載した。今後はこの開講計画に従って開講することとなる。(別紙資料2「2019年度履修要項(社会学部編)」抜粋)</p>	<p>履行済</p>	
<p>設置計画履行状況 調査時 (平成29年度)</p>	<p>・多くの科目のシラバスにおいて、大学設置基準との関係で疑義があるため、次のことについて確認の上、必要に応じてシラバスの記載を改善すること。(社会学部社会学科) (1)一部の講義・演習科目において、全15回の15回目に定期試験が記載されているなど、大学設置基準第21条で定められた1単位当たりに必要な授業時間数を適切に遵守しているか不明確なため、該当する科目がないかどうかを確認の上、必要な授業時間数を確保すること。 (2)一部の科目において、授業内容等を把握するための必要な情報が明示されておらず、また、各科目のシラバスの記載も統一されていない。このため、シラバスの内容を改めるとともに、更なるシラバスの確認体制の充実に努めること。</p>	<p>改善意見</p>	<p>(1)シラバス作成要領を改訂するとともに、特段の留意点として作成要領とは別に文書にて、15回分の授業計画を記載すること、授業時に「試験」を実施する際は必ず「試験」だけではなく、総括や解説を含めて実施すること、評価方法に関することを明示し、教員へ周知徹底した(平成30年度に資料等と合わせて報告済)。 (2)平成30年度はシラバス作成要領を改訂するとともに、各項目の記載内容についての説明を明確に記入した。シラバスのチェック体制も強化し、従来からの教務部長、教務委員、教務委員長等の授業科目責任者に加え、全学的な観点から学長、副学長も最終確認を行った。また、シラバス点検ガイドを作成し、点検ポイントを明確化し、チェック者に周知した。令和元年度は平成30年度の点検結果を踏まえてシラバス点検体制について見直しを行い、教務課担当者による点検を追加した。さらに、教務事項を最も把握している教務部長を最終確認者とし、短期間で綿密かつ効率的なシラバス点検ができる体制を整備した(別紙資料3「2019年度シラバス記載内容点検について」及び別紙資料4「2019年度シラバス記載内容点検について 点検分担」)。</p>	<p>履行済</p>	

設置計画履行状況 調査時 (平成29年度)	・人文学部日本・東アジア文化学科の入学定員超過の改善に努めること。	改善意見	・学長が示す基本方針に基づき作成された各学部の歩留案について「全学歩留会議」にて検討し、合格者数の決定を行った。平成31年度の入学定員超過率は、0.97倍、4年間の平均入学定員超過率も1.30から1.18倍へ改善された。令和2年度においても、入学定員超過率0.91%、4年間の平均入学定員超過率1.05%となっている。(2 既設大学等の状況参照)。	履行済	
設置計画履行状況 調査時 (平成30年度)	該当なし				
設置計画履行状況 調査時 (令和元年度)	該当なし				

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。